

JADEC とくしま会報

発行
JADEC 徳島

〒770-8503

徳島市蔵本町 3-18-15

徳島大学先端酵素学研究所

糖尿病臨床・研究開発センター内

会長 遠藤 逸朗



徳島県糖尿病協会ロゴマーク 2021.1

新会長ごあいさつ

徳島大学糖尿病臨床・研究開発センター 遠藤 逸朗

このたび、JADEC 徳島の会長を拝命いたしました遠藤逸朗でございます。就任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。まずはこれまで、長きにわたり本協会の発展と地域医療の向上に多大なるご尽力を賜りました前会長、黒田暁生先生をはじめ、諸先輩の先生方、役員・会員の皆様、そして温かく活動を支えてくださっている関係各所の皆様に、心より敬意と感謝を申し上げます。徳島県はかつて、糖尿病死亡率の高さが全国的に大きく注目された歴史があり、行政・医師会・多職種スタッフ、そして患者会の皆様が一丸となって糖尿病対策に取り組んでまいりました。その中で本協会は、患者さんご家族が病気と正しく向き合い、前向きに療養生活を送るための「心の拠り所」として、また医療従事者が協働して啓発とサポートを進めるためのプラットフォームとして、極めて重要な役割を果たしてまいりました。近年、糖尿病診療を取り巻く環境は目覚ましい進歩を遂げています。新規治療薬の開発や持続血糖測定器 (CGM) などの先進医療機器の普及により、患者さん一人ひとりの病態やライフスタイルに寄り添ったきめ細やかな治療管理が可能となりました。一方で、高齢化に伴う併存疾患の複雑化、スティグマ (偏見や差別) の解消、治療アドヒアランスの維持など、私たちが取り組むべき課題は依然として多岐にわたります。こうした時代の転換期にあたり、私は会長就任に際し、以下の三つの柱に力を注ぎたいと考えております。第一に、「患者さん中心の温かいネットワークの再構築と拡大」です。コロナ禍を経て変化した生活様式を踏まえ、対面での温かい交流とデジタル技術の双方を活かし、患者さんやご家族が孤立せず、互いに励まし合えるコミュニティづくりを推進いたします。第二に、「多職種連携 (チーム医療) のさらなる強化と次世代の育成」です。医師のみならず、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士など、日本糖尿病療養指導士 (CDEJ) や地域療養指導士 (CDEL) の皆様が誇りと情熱を持って活躍できるよう、学びと協働の場を充実させてまいります。第三に、「地域社会への啓発とスティグマの払拭」です。「糖尿病があっても、希望を持って健やかに自分らしい人生を送ることができる」というメッセージを徳島から力強く発信し、社会全体の理解促進に努めてまいります。皆様の変わらぬご理解と温かいご支援、ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



～♪～♪～♪～♪～♪～♪ 《トピックス》 ～♪～♪～♪～♪～♪～♪ 徳島大学病院 宮高 紘輔

血糖管理は持続グルコースモニタリングの時代へ

糖尿病の血糖管理の指標として HbA1c がよく使われますが、最近は持続グルコースモニタリング (CGM) も頻用されるようになってきています。CGM を使うと 24 時間の血糖値変化をグラフで確認できます (図 1)。血糖値が食後何時間くらいでどの程度の上昇するのか、あるいは低血糖がいつ起きているのかを確認することで、よりきめ細かい投薬量と投与時間が決定できます。また、従来の自己血糖測定では評価が困難であった睡眠中の低血糖を可視化できるのも CGM のメリットの一つです。さらに、適正な食事量、食後の運動をする、内服薬や注射剤の投与量および投与時間を守ることなどにより、血糖管理が良くなることを自身で確認できるため、生活習慣改善や治療の意欲向上にもつながります。インスリンなどの糖尿病の注射剤を使用している方が適応になりますので、担当の先生に相談してみてください。

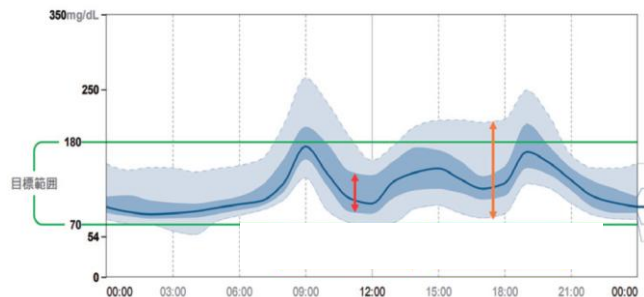


図 1 先進医療機器により得られる新たな血糖関連指標に関するコンセンサスステートメントから引用改変 青実線が測定期間内の血糖の中央値。赤及びオレンジ矢印は測定期間内の血糖の変動幅を示す。



11 月 14 日は World Diabetes Day

世界糖尿病デーは、世界に広がる糖尿病の脅威に対応するために、2006 年 12 月 20 日に国連総会において公式に認定されました。11 月 14 日は、インスリンを発見したカナダのバンティング博士の誕生日です。青い丸をモチーフにした「ブルーサークル」がシンボルマークです。国連やどこまでも続く空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」をデザインし、「Unite for Diabetes」（糖尿病との闘いのため団結せよ）というキャッチフレーズとともに、世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。徳島県でのライトアップや、イベントを紹介します。

《 2026年度 JADEC 徳島のイベント案内 》

活動名	実施日/期間	開催場所
ダイアベティスウォークラリー	10 月 25 日	徳島中央公園 鷺の門付近
ブルーライトアップ	11 月 14 日	鷺の門
ブルーライトウォーキング	11 月 14 日	徳島中央公園 鷺の門広場
ブルーたすき遍路ウォーク	11 月 14 日	1 番霊山寺から 3 番金泉寺まで
ダイアベティス(糖尿病)フォーラム徳島 2026	11 月 22 日	ふれあい健康館

ダイアベティス(糖尿病)フォーラム徳島 2026 のご案内

「知ればこわくないダイアベティス(糖尿病)」

11 月 22 日(日)13 時～15 時 ふれあい健康館 1 階ホール

糖尿病チェック:ヘモグロビン A1c、血糖測定、体組成・握力測定など

健康相談:糖尿病専門医師、看護師、管理栄養士、歯科医師、歯科衛生士

展示コーナー:徳島県歯科医師会、徳島県栄養士会、メーカー、川柳など

LCDE の協力者を募集しています。
ご協力をよろしくお願いいたします。

詳しくは「JADEC 徳島」ホームページをご覧ください！



《 2025年の徳島県のブルーライトアップ紹介 》



《 編集後記 》

JADEC とくしま会報第 13 号を発行いたしました。日頃より JADEC 徳島の活動にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。皆様のご支援のおかげで今年度も無事発行することができました。今号はいつもよりコンパクトな内容となりましたが、次号では盛りだくさんでお届けしますので、どうぞご期待ください。今後も、各施設の患者会への支援をはじめ、JADEC 徳島の活動やイベントがより活発に運営されるよう、努めてまいります。引き続き、皆さまのご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

JADEC 徳島事務局 富永ゆかり

《 連絡先 》

JADEC 徳島

URL: <http://tokutokyo.org/>

徳島大学先端酵素学研究所

糖尿病臨床・研究開発センター内

☎ 088-633-7587